

保健福祉委員会から

三世代の近居・同居による子育て支援、高齢者扶助について

Q:三世代での近居・同居のメリットをどう考えるのか？

A:子ども育成部長:育児・子育ての中で、親世代が一番に誰に相談するの
かという質問には、祖父母という回答が出ている。急な対応にも応援
してもらいやすい。福祉部長:準備中の地域包括ケアシステム構築においても大変重要な要素である。健康、生活
等の不安が伴う高齢者にとって不安の解消になり、孫育ては、地域社会の参加や生きがいがい
づりにもなる。Q:施設整備がニーズを掘り起こしている面もある。施設の増設は必要だが、それ以外の政策提
示も必要なのは？ 関係部局での検討を求める。A:子ども未来局長:必要な施策について関係部局と協議をし、市民周知を図っていきたい。
保健福祉局:次期高齢者保健福祉計画策定にあたってのアンケートにおいて、市民の意見を
伺ってきたい。小柳
の
視点市民に施設整備による支援以外の考え方もあるということを示して、希望
のある60～90人の利用者で良い。同規模の保育所設置には、約1億3千万円
の補助金が入り、その他運営補助もある。他政令市の三世代支援における
予算規模は、全体でその1/4から1/20で行われている。

平成27年国勢調査(10月1日)の結果
によると、人口126万4253人で前回
調査(平成22年)より3.4%の増加。増
加率は、前回の+3.9%からやや鈍
化。区別では、浦和区が9,607人、増
減率+6.6%でトップ。以下、緑区、大
宮区。岩槻区(-1.3%)以外は、全区人
口増加。人口数は、南区(18万180
人)、見沼区、浦和区の順。人口密度
は、浦和区。なお、3月1日の総人口
は、127万1348人となっている。

小柳よしふみの地域活動

認知症サポーターに認定！
@浦和ロイヤルパインズホテルさいたまトリエンナーレイベント
@新都心コクーンウィルチェアラグビー(車いすラグビー)
@県立浦和高校避難所運営訓練
@高砂小学校浦和競馬組合議会
@浦和競馬場わくわく浦和区フェスティバル
防災講習会@浦和コミセン

みなさんのご意見・ご要望をお待ちしています

お名前

TEL

ご住所

このままFAXでご送信下さい。FAX **048-799-3233**

「後援会イベントでハイ、チーズ！」

市政へのご要望・ご質問は

小柳よしふみ 事務所E-mail info@koyanagi.jp
ホームページ <http://koyanagi.jp/>
ブログ <http://ameblo.jp/y-koyanagi/>〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町23-19-2F
TEL: 048-799-3232 FAX: 048-799-3233

こやなぎ

小柳よしふみ

小柳よしふみ

検索

市政レポート
2016.5 vol.21小柳よしふみ 事務所 〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町23-19-2F TEL: 048-799-3232 FAX: 048-799-3233
E-mail info@koyanagi.jp ホームページ <http://koyanagi.jp/> ブログ <http://ameblo.jp/y-koyanagi/>

2020年を見据え、更なるステージへ！

～強みを活かした市政の推進～

日に日に温かさも増し、すっかり春の装いとなりました。この季節は、
別れと出会いの季節であります。それは、人生を豊かにして、新たな経験
をすることができるチャンスでもあります。自分にとっても更なる飛躍
の機会となるようにして行きたいと思います。

さて、さいたま市議会は、2月定例会が3月13日に終了し、平成28年度
当初予算案が承認されました。「教育」「環境」「健康・スポーツ」といった
本市の強みを生かしながら、「子育て支援」「安心・安全」といった分野に
重点配分された過去最大規模の予算です。毎年この時期に問題となる待
機児童解消については、国の補助制度も活用して保育所の新設・増改築
などにより定員を1,302人増員いたします。今秋開催の国際芸術祭「さい
たまトリエンナーレ2016」も始まります。来年5月には清水市長の2
期目の任期満了を控え、「しあわせ倍增プラン2013」のまとめとなる年
となります。また、2020年のオリンピックを意識した取り組みを進め
ております。(詳細中面)

国政レベルでは、民主党と維新の党が合流し、「民進党」が結成されま
した。国民の期待に応える政党としての成長が、健全な民主主義の維持
のためには重要です。政治の役割は、「困っている人の助けになる」こと
だと考えています。私自身にとっては所属政党も変わり、一つの節目と
なりますが、地方議員としての本分を果たすべく、これまで以上にしっ
かりと職務に取り組んでまいります。これからも「小柳よしふみ」の活動
にご注目ください。

- 昭和40年(1965年)8月27日生まれ A型
- 浦和市立高砂小、岸中、県立浦和高、
慶應義塾大学商学部卒業。
- 埼玉銀行を経て、警備会社を経営。平成23
年よりさいたま市議会議員(浦和区)。
- 平成27年 浦和区にて第1位当選(2期目)。
- 保健福祉委員会、予算委員会 理事

毎月第3日曜16時から浦和駅西口駅頭で
お伝えしています。

平成28年度予算成立

一般会計予算4,689億円(前年比+2.8%)、
全会計9,136億円(前年比+1.4%)となり、さいたま
市誕生以来、最大の予算規模。納税義務者、所得の伸
びにより、個人市民税が92.7億円(前年比+1.7%)と
なっている。

プレミアム付商品券
経済波及効果、約7.2億円

プレミアム付商品券(発行額46.8億円)の経済波及
効果が発表された。商品券があったが故に新規に購
入した消費喚起額は13.2億円、消費喚起額による経
済波及効果は、7.2億円。発行額の99.84%が利用。

ノーベル賞受賞者
大村氏、梶田氏に市民栄誉賞

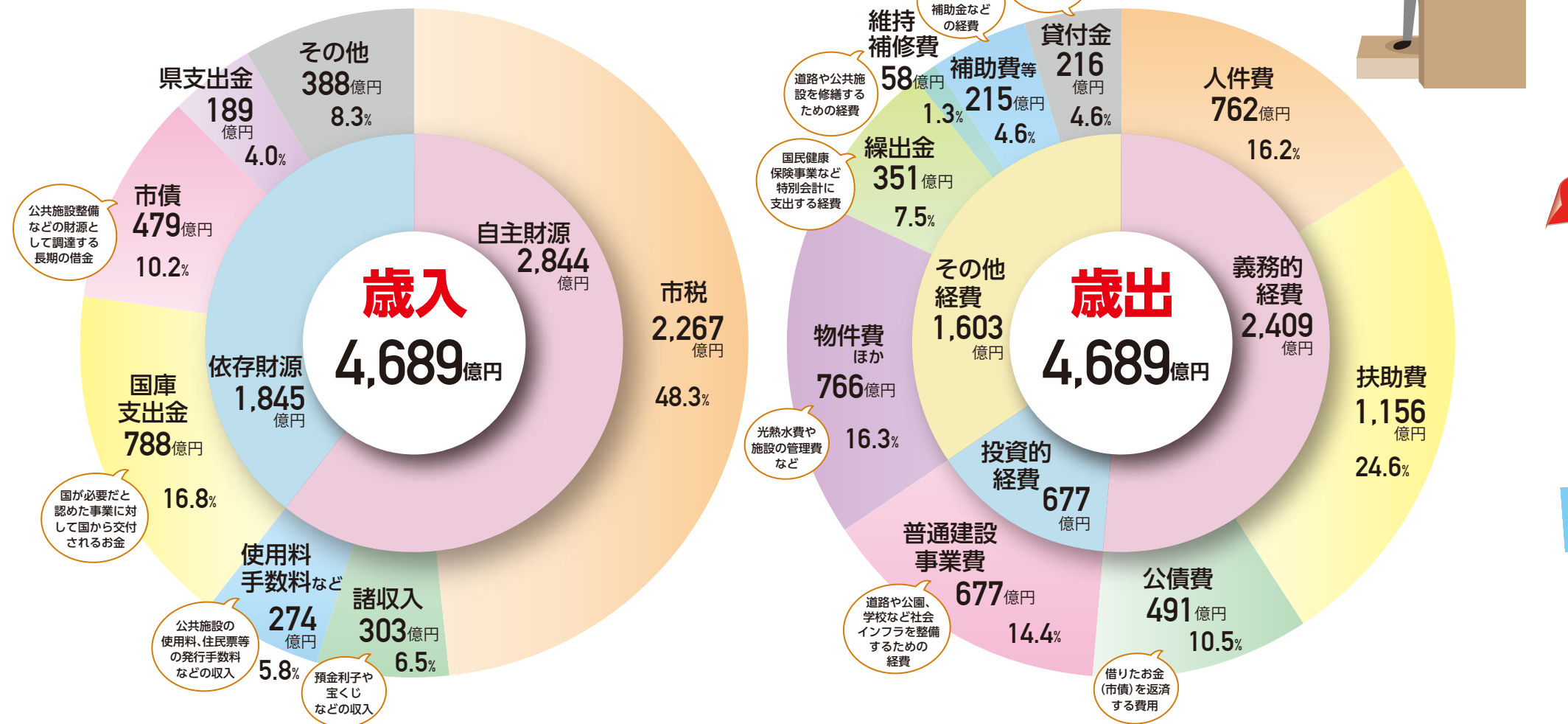
本市に所縁のあるノーベル生理学医学賞受賞の大村
智氏(開智学園名誉学園長)、梶田隆章氏(東京大学
宇宙線研究所長、埼玉大学卒)両氏にさいたま市民
栄誉賞が授与された。

市立浦和高校
ディベートチーム全国優勝

市立浦和高校ディベートチーム(インターアクト部)
が、昨年12月に行われた全国高校生英語ディベート
大会で見事、全国優勝。同チームは、世界学生英語
ディベート大会に日本代表として出場する。

さいたま市平成28年度予算

一般会計予算



福祉や教育、公園や道路の整備に使われる予算は…	一般会計	4,689億円
国保や介護保険など特定の収入がある事業は…	特別会計	3,294億円
病院・上下水道事業は…	企業会計	1,153億円
	合計	9,136億円

前年度比
+1.4%

小柳よしふみの視点

高齢化の進行に伴い義務的経費の増加が続く中、公共インフラ、施設の維持管理などの経費がかさみ、歳入不足が想定される。限られた予算の中でいかに政策効果を上げるのか、工夫が必要。また、どういう政策によりどう歳入確保をするのかのビジョンを明確にすることが重要。本市の魅力を明確にし、意思を持った事業の取捨選択を行わなくてはならない。若い世代にツケを回しかねない臨時財政対策債の在り方も要検討と考える。

予算委員会の質疑から



小柳よしふみは、会派を代表して予算案についての総括質疑を行いました。

Q: 選ばれる都市になるための各局の使命を明確にし、全庁あげた体制づくりが必要と考えるが？

A 市長: 市全体の方向性を各局がミッションとして受け止めてもらえるよう、各局長、区長に対して考えを伝える。

Q: 市税収入見込みが約36億円増にも関わらず、多額の財政調整基金の取り崩しや、臨時財政対策債も満額発行しており、厳しい予算編成だったのでは？

A 市長: 中期財政見通しによれば、今後も大きな財源不足が見込まれる。行財政改革や既存事業の見直しなど、健全財政に努めて行きたい。

Q: 地域包括ケアシステム構築に向けては、本庁では担当課を新設したが、現場に近い区役所における機能強化も必要ではないのか？

A 副市長: 本市全体で整備するものと、各行政区が中心となって整備すべきものを整理し、推進する。連携を取りながら、職員体制や組織体制を含めて、適切に対応したい。

Q: 地方自治体における投票所の設置に関する権限が強化された。期日前投票所の駅や大規模商業施設への設置、開閉時間の延長や共通投票所の設置など可能になったが、投票率向上へ向けた取り組みを問う。

A 選挙管理委員長: 臨時期日前投票所の開閉時間の拡大や変更の重要性は認識している。まずは、駅前や商業施設への設置を優先的に考え、取り組んで行く。

Q: 市民活動サポートセンターが市の直営となるが、施設の設置経緯や歩みを鑑み、市民との協働の考えを守るとともに市民活動の委縮を招くことがあってはならないと考えるが、見解を求める。

A 副市長: 市民福祉が最大限に増進され、センターを設置した目的を効果的に発揮し、誰もが心地よく利用できる施設とするよう管理基準を定めていく。幅広い意見を伺いながら進める。

Q: 魅力ある教育のためには人材の確保が重要。教員の採用や英語教育に関わる人材の確保についての取り組みを問う。

A 教育長: 筆記面接のほか、模擬授業や実践的指導を問うような選考をしている。実際に児童生徒と触れ合える公開授業などを通じて、教員という仕事や本市の魅力を伝え、ALT教員についても、英語教育セミナー団体などに直接伺って、優秀な人材確保に努める。

Q: クリテリウム競技や国際マラソン、来年度から始まるさいたまトリエンナーレなど大規模イベントを行う理由はなにか？

A 市長: イベントを行うことが目的ではない。様々な施策の起爆剤となりその効果が一層上がっていくことが目標である。大規模イベントはあくまでも象徴的なものであり、関連する事業を連動させてその効果を高める狙いがある。

小柳の視点 民間の力、市民の力をいかに生かして引き出す取り組みができるかが重要です。また、大規模イベント事業の市政における政策効果を上げるための工夫をし、しっかり実現しなければならない。

平成28年度予算の主要事業

1 若い世代をアシスト

- ◎待機児童ゼロの実現へ
保育所の新設、増改築、賃貸物件による保育所整備への補助(定員1,302人増員)
保育士資格取得支援や保育士宿舍の借り上げ支援
東北、北陸地方での保育士採用プロモーション活動や就職斡旋など
- ◎放課後児童クラブの受け入れ児童数の拡大
- ◎妊娠・出産包括支援センターの新設
不妊に関する情報提供、特定不妊治療への助成
妊娠期から出産前後の様々なニーズに対応
- ◎グローバルスタディ科の小中学校での全校実施



2 スマートウェルネスさいたま

- ◎第2回さいたま国際マラソンの開催
国際女子マラソンと市民マラソンを同時開催(制限時間の延長を図る)
- ◎高齢者が活躍するまちづくり
健康づくり活動のポイントを奨励金に変換するシルバーポイント(長寿応援ポイント)事業
- ◎社会参加活動における公共施設利用などに対する無料、割引チケットを交付するアクティブチケット事業
- ◎公認グランドゴルフ場の新設(西区宝来)



3 産業創出による経済活性化

- ◎行政組織としてオリンピック・パラリンピック部の新設
- ◎国際芸術祭さいたまトリエンナーレ2016の開催
文化芸術の創造性や波及力を活用した地域活性化を図る
- ◎国際自転車競技大会(さいたまクリテリウム)の開催
- ◎(仮称)東日本連携支援センターの設置
東日本各都市の連携拠点として地方創生や地域活性化を図る
- ◎第8回世界盆栽大会INさいたま(平成29年4月)への準備事業



4 上質な暮らしを実現できる都市

- ◎アーバンデザインセンターみその運営
スマート・コミュニティと総合生活支援サービス提供のモデル事業
- ◎次世代自動車スマートエネルギー特区推進
多様なエネルギー供給が可能なハイパーエネルギーステーション事業の推進
- ◎自転車政策の推進
自転車通行環境、自転車道レクリエーションルート環境整備
- ◎大宮駅グランドセントラル構想の検討
- ◎日本一の桜回廊へ向けた取り組み



※区分ごとに切り捨てるため各数値の合計と合計額が一致しません。